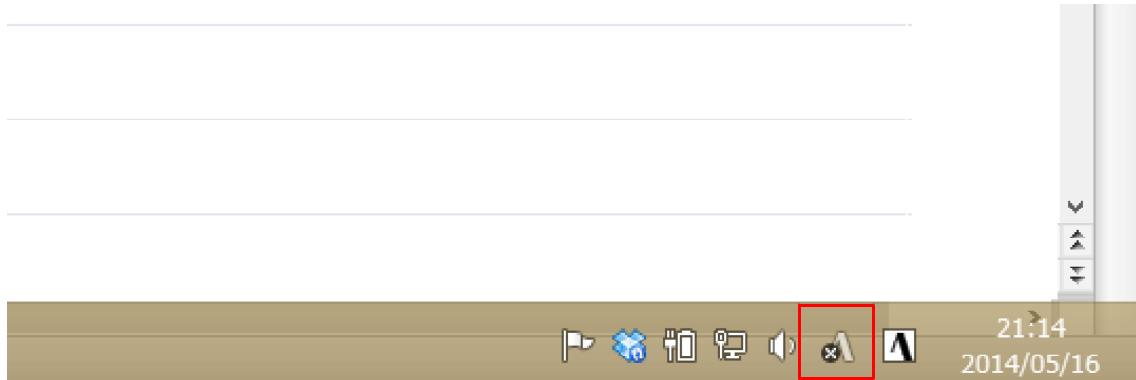


【ATOK 2014編】

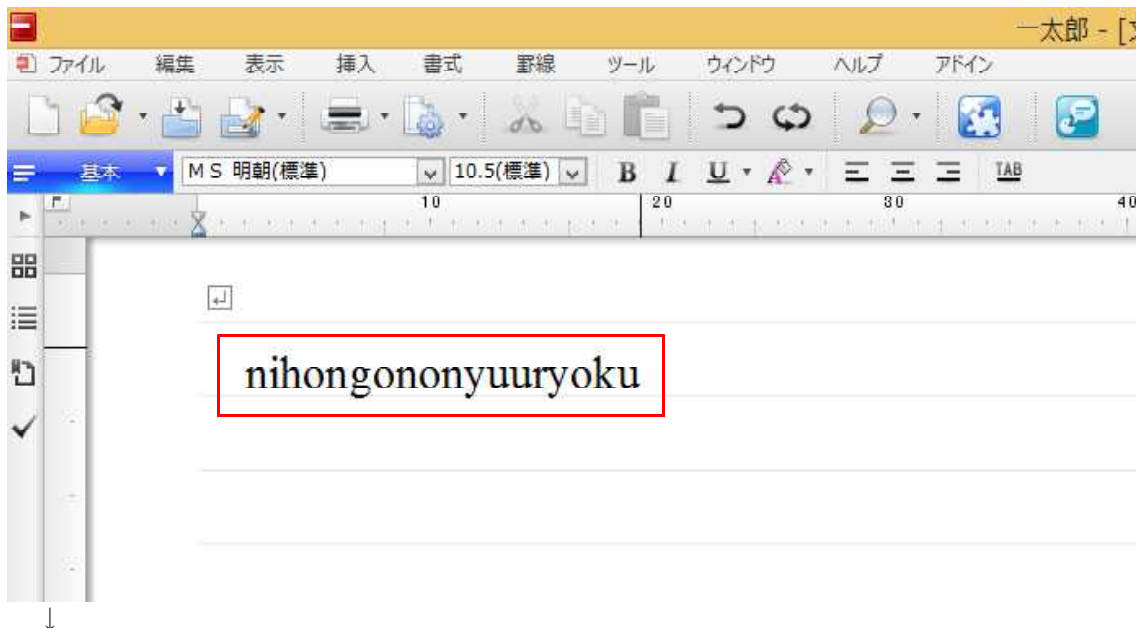
ATOKをオンにし忘れて入力しても、サッと変換できるマル秘テク

アプリケーションを切り替えた直後など、うっかりATOKがオフの状態を入力を始めてしまうことがあります。そのようなとき、ATOK 2014では、入力した文字をサッと日本語の読みに変換することができます。入力した文字を毎回削除して、ATOKをオンにし、再度入力し直す……という手間がかかりません。

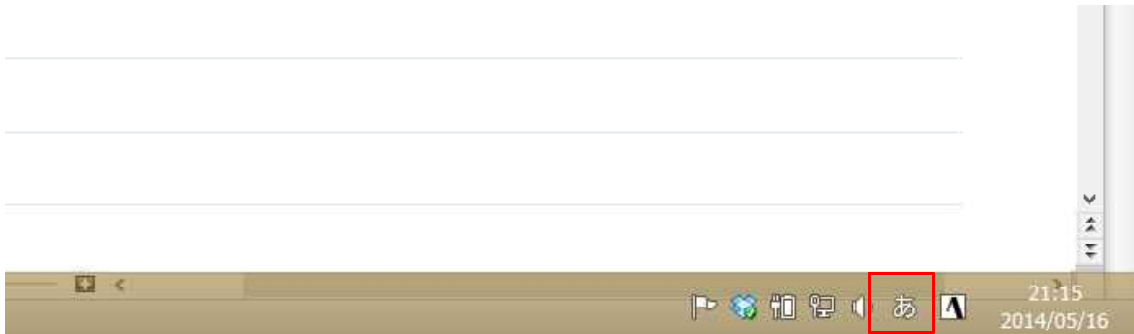
1. ATOKがオフの状態で見込みを入力します。



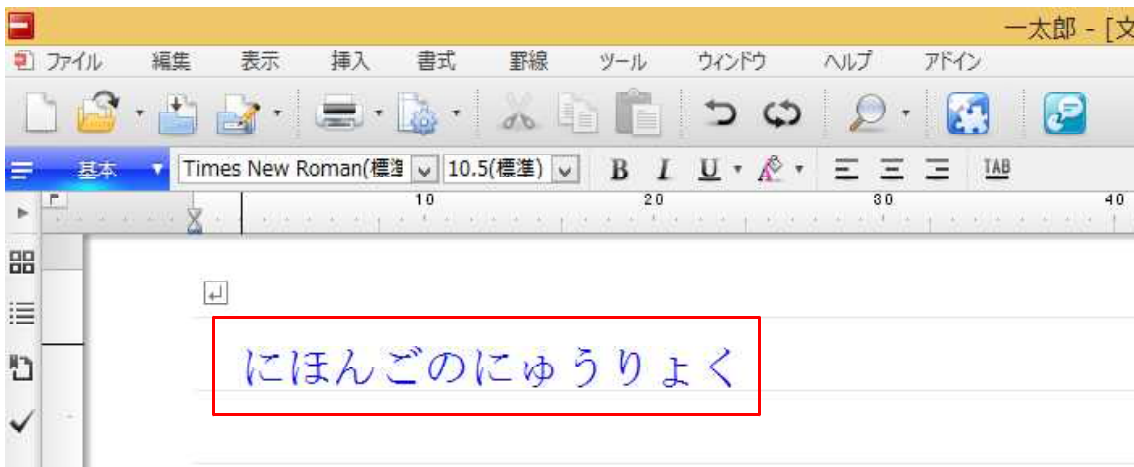
2. ここでは、半角英数の設定で「にほんごのにゅうりょく」と入力します。「nihongononyuuryoku」と入力されます。



3. ATOKをオンに設定します。



- ↓
4. 「nihongononyuuryoku」の末尾にカーソルがある状態で、[Ctrl] + [Backspace] キーを押します。すると、「にほんごのにゅうりょく」と、読みの状態に変換されます。



- ↓
5. [スペース] キーで漢字かな交じり文に変換し、[Enter] キーで確定します。
なお、この機能は、アプリケーションによっては、あらかじめ範囲指定が必要だったり、動作しない場合があります（一太郎2014以降、花子2014以降、Microsoft Word 2013/2010/2007に対応）。

